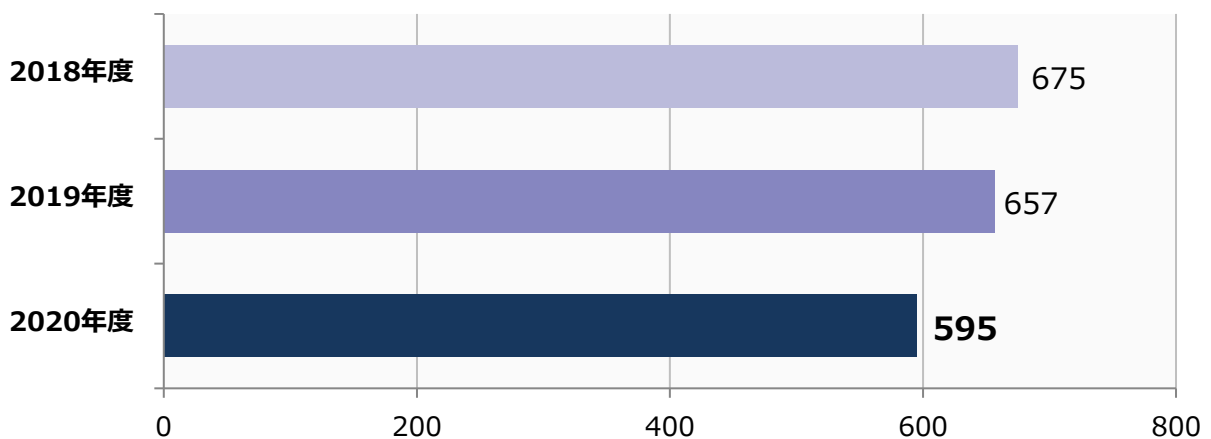


NST（栄養サポートチーム）の介入件数

NSTは栄養障害の状態にある患者や、栄養管理をしなければ栄養障害の状態になることが見込まれる患者さんに対し、患者さんの生活の質の向上、原疾患の治療促進及び感染症の合併症等の予防を目的として、栄養管理に係わる専門的知識を有した多職種からなるチームによって活動しています。経管栄養法の症例については、原疾患の病状に適した投与部位と投与経路、経腸栄養剤の選択の提言を行います。経口栄養摂取が可能な症例については嚥下機能評価を参考に、必要に応じて経口摂取への円滑な移行を促進させます。静脈、経腸栄養に関し、より安全でかつ合理的なシステムになるような栄養管理を目指し活動しています。



当院値の定義・算出方法

TPNおよび濃厚流動開始後1週間以内の患者抽出においては薬剤師、管理栄養士がそれぞれ担当し抽出を行っています。

結果の考察と今後の取り組み

介入件数が多いことは、栄養面での整備やサポートが不十分である場合もあり、一概に件数増加が良いとは言えませんが、極端に少ない場合も、チームへの相談が円滑に行われていない可能性があります。栄養面での整備やサポートが行われ、相談が行われているという状況の確認となります。

文責：NST (Nutrition Care Team) 委員長
明石 哲郎